

レソエル[®]72

適正使用のためのチェックシート

はじめに

- 本剤は、避妊に失敗したとき、又は避妊をしなかった性交後、緊急に避妊を行うときに用いるお薬です。
- 購入の際に妊娠検査薬の使用が必要になる場合があります。
- すでに妊娠している可能性があるなど、身体の状態により購入できない場合があります。購入の可否については、質問などにより緊急避妊薬の取扱いに係る研修を修了した薬剤師（以下、研修修了薬剤師）が判断します。

購入される前に必ず以下の項目を確認してください。ご不明な点は研修修了薬剤師にご相談ください。

あてはまる項目に をいれ、必要な情報をご記入ください。

- 【1】 男性である
 緊急避妊が必要な方ご本人ではない。代理人である
 妊娠が心配な性交から現在まで72時間を超えている
 妊娠が心配な性交があった日時
 _____年 _____月 _____日 AM PM _____時 _____分頃
 現在まで 約 _____時間経過

該当する項目が
ひとつでもある

本剤を販売することが
できません
 緊急避妊が必要な方
ご本人（女性）が
医療機関を
受診してください

該当する項目がない

- 【2】 研修修了薬剤師が服用を確認できる状態での服用
 （研修修了薬剤師の面前での服用）に同意していただけますか
 同意できません
 同意します

同意できません

本剤を服用することが
できないため、
医療機関を
受診してください

同意します

- 【3】 緊急避妊薬などレボノルゲストレルを含む医薬品の成分に対して
 過去にアレルギー症状を起こしたことがある
 肝臓病との診断を受けている
 妊娠中である

該当する項目が
ひとつでもある

本剤の服用について
研修修了薬剤師に
相談してください
 本剤を服用することが
できない場合は
医療機関を
受診してください

該当する項目がない

- 【4】 医師の治療を受けている
 他の薬などを服用して過去にアレルギー症状を起こしたことがある
 心臓病との診断を受けている
 腎臓病との診断を受けている
 食べ物や薬の吸収を妨げる重度の消化器疾患との診断を受けている
 服用後24時間以内に授乳する予定がある
 セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）を含む食品を
 摂取していて、本剤服用後も継続して摂取したい

該当する項目が
ある

該当する項目がない

相談の結果、先に進んで
良いと判断された

裏面へお進みください

すでに妊娠しているかどうかを確認するため、月経（生理）周期などについて教えてください

【5】①最終月経の開始日、月経周期を教えてください。

- 最終月経 開始日 年 月 日 (日間)
出血量 いつもと変わらない いつもより少なかった
日数 いつもと変わらない いつもより短かった
- 月経周期* 整 (日) 不整 (およそ 日~ 日) わからない
 出産や流産、中絶の後で、月経が再開していない

*月経開始日から次の月経開始日までの日数

②以下の期間に性交がありましたか。

- 3週間以上前（最終の月経のひとつ前の月経よりも前のものは含みません） なかった あった
3週間以内（【1】で記載した今回の性交は含みません） なかった あった
最終の月経後に、【1】で記載した以外にも妊娠が心配になる性交がありましたか。 なかった あった

購入可否の判断に必要な質問は以上です

【服用可能な場合は次のことにご注意ください】

本剤は妊娠を完全に防止できるものではありません。

日本国内で行われた臨床試験では、性交後72時間以内に緊急避妊薬を服用することにより、81%の確率で妊娠が阻止されました。

- 本剤服用後、2時間以内に吐いてしまった場合は、速やかに医療機関を受診してください。
- 本剤服用後、次の症状がみられた場合は妊娠等の可能性がありますので、本剤の添付文書を持って、医師又は薬剤師にご相談いただくか、医療機関を受診してください。
 - (1) 月経（生理）が、予定される時期（本剤を服用する前の直近の月経（生理）が始まった日からおよそ1か月後（28日周期の場合））から7日以上来ない場合
 - (2) 月経（生理）のような出血や、頭痛、吐き気、倦怠感、眠くなるなどの月経（生理）時・妊娠初期にみられる症状が7日以上続く場合
 - (3) 月経（生理）が、予定される時期（本剤を服用する前の直近の月経（生理）が始まった日からおよそ1か月後（28日周期の場合））よりも早く来たり、出血量がいつもと違う場合
- 本剤の服用前に、すでに妊娠が成立している場合には、本剤の効果はありません。妊娠している女性は服用しないでください。
- 本剤は性交後に、緊急的に妊娠を防止するためのものです。本剤を服用した後も妊娠する可能性がありますので、計画的に避妊する場合は、低用量経口避妊薬の継続使用など避妊効果の高い方法で避妊してください。
- 性交前に本剤を服用しても妊娠を防止することはできません。
- 本剤が効いたかどうかは、服用後すぐにはわかりません。服用して3週間後に妊娠検査薬の使用又は医療機関の受診により妊娠の有無を確認してください。妊娠検査薬での確認の結果、陽性の場合はできるだけ早く医療機関を受診してください。
- 異所性妊娠について
異所性妊娠とは、子宮内以外の場所に受精卵が着床してしまう状態です。
本剤特有のリスクではなく、全妊娠の1~2%程度の頻度で起こり、その約90%は卵管で起こるとされています。主な症状は、無月経（生理が来ない）に続く下腹部痛や性器出血です。生理の時の症状や流産と症状が似ているため注意が必要です。
また、異所性妊娠は、通常の妊娠とは異なる経過をたどり、急性腹痛、急性大量出血をきたし、死亡にいたることがありますので、本剤を服用した後に下腹部痛や性器出血が起こった場合は、医療機関を受診してください。
- 授乳中の方
本剤服用後、少なくとも24時間は授乳を避けてください。

チェックしてください 注意事項の内容をすべて理解していただけましたか 理解した

本剤の服用にかかわらず、不安を感じた場合は医療機関を受診してください。

【A】支援に関する情報提供の必要性を検討するため、以下について教えてください。

- ①16歳未満である はい いいえ
②緊急避妊薬を服用したことがある はい いいえ
③②で「はい」の方のみお答えください 過去の服用回数 _____ 回 直近の服用時期 _____ 年 _____ 月 _____ 日
④短期滞在者でかつ3週間後には日本国内にいない はい いいえ

研修修了薬剤師から説明を受け、情報提供資料をよく読んでご購入ください。
わからないことがあれば、研修修了薬剤師にご相談ください。